

### 流行性耳下腺炎

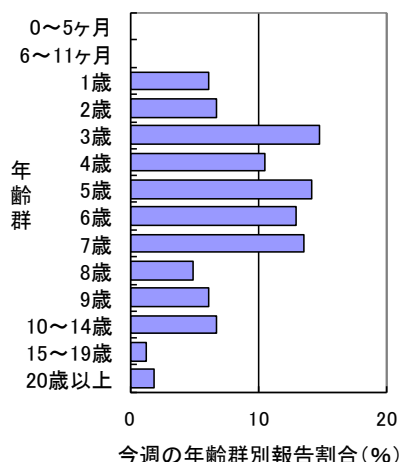
2016年27週の県全体の定点当たり報告数は、26週の1.09から増加し1.20となった。過去4年と比較し多い状態で推移している。

保健所別定点当たり報告数は、16保健所中8保健所管内で増加し、海匝(6.25)、印旛(1.81)、松戸(1.63)、山武(1.50)、香取(1.33)が多い。

2016年27週に報告された162例の性別は、男性83例(51.2%)、女性79例(48.8%)で、年齢群別では、3～7歳が107例で66.0%を占めていた。

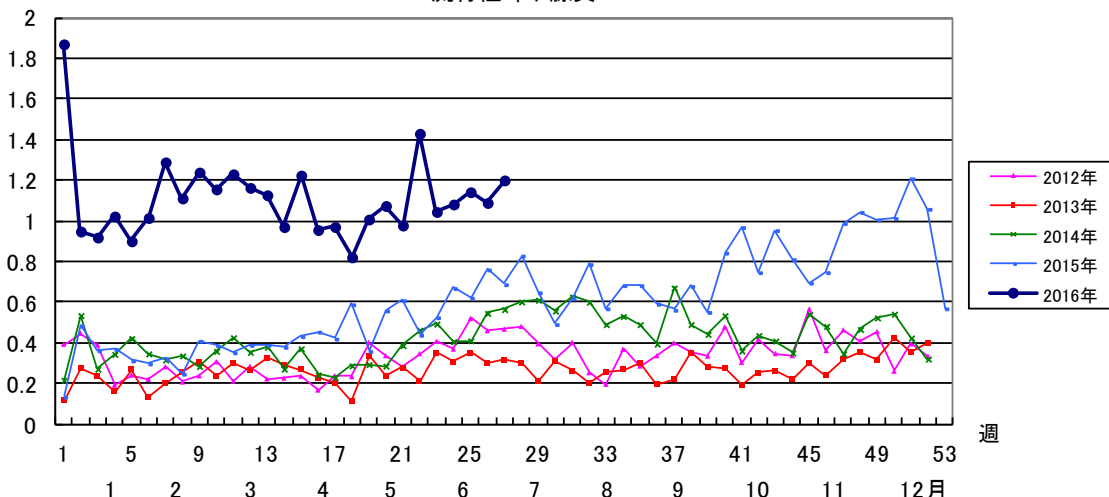
2016年1～27週に無菌性髄膜炎として報告された36例の検査結果は、ムンプスウイルス7例、陰性4例、水痘・帯状疱疹ウイルス1例、クリプトコックス1例、未記載23例であった。

流行性耳下腺炎



定点当たり報告数

流行性耳下腺炎



流行性耳下腺炎

□第23週 □第24週 □第25週 □第26週 ■第27週

